

資格認定試験のご案内

一級臨床検査士資格認定試験

2023 年(第 68 回)資格認定試験を下記のごとく実施する。この試験は同学院の行う臨床検査士資格認定試験の最上位の試験であって、二級臨床検査士の資格を有する者に対して行うものである。

1. 受験資格

臨床検査技師(国家試験)資格取得後 5 年以上の実務歴又は教育歴を有し、かつ二級臨床検査士資格認定試験当該科目に合格後 3 年以上の実務歴又は教育歴を有し、検査室の指導的技術者として適当な人物であることを所属長が証明した者。

2. 試験方法

1)1 次筆記試験

＊共通英語 1 時間・専門英語 1 時間(英文出題基準あり)

専門筆記 2 時間

＊英語については共通・専門英語が不合格であっても専門筆記が合格と判定されれば実技試験が受けられる。

その際、不合格であった英語は 3 年の間に合格しなければならない。

2)2 次実技試験

1 次筆記試験に合格した者のみに行う。実技は項目ごとの単位制とする。

3. 試験科目

(1)微生物学 (2)病理学 (3)臨床化学 (4)血液学 (5)免疫血清学 (6)循環生理学 (7)神経生理学 (8)呼吸生理学

4. 試験期日

1 次筆記試験：2023 年 9 月下旬予定

東日本：東京工科大学蒲田キャンパス(予定)、西日本：大阪大学医学系研究科保健学科(予定)

会場は変更されることがある。

2 次実技試験：決定次第ホームページに掲載。

5. 願書提出期限

2023 年 8 月 15 日(月)～8 月 26 日(金)消印有効

6. 登録の更新

5 年毎の資格更新制度である。

7. 個人情報の保護について

申請された内容は試験委員会において管理し目的外には使用しない。ただし、合格者の勤務先、氏名は本人に確認の上、公表する。

8. 一級臨床検査士資格更新についてのお知らせ

2017 年合格者からが対象者でそれ以前の合格者は任意となる。更新申請には 50 単位以上の要件と更新試験の合格が必要となる。詳細はホームページに掲載。

詳細は日本臨床検査同学院ホームページをご確認ください。

POCT測定認定士資格認定試験

2023年(第4回)資格認定試験を下記のごとく実施する。本認定士制度は、POCT測定認定士の育成を図り、POCTの技術向上による検体検査の精度を確保し良質な分析結果を提供する。これにより、国民の健康に寄与することを目的とする。

1. 受験資格

- 1) 医師、歯科医師、助産師、臨床検査技師の資格を有する者。
- 2) 大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校においてPOCTに関連する教科を履修し、医療機関等において検体検査の業務を経験した者*
上記、1) 2) のいずれかの条件を満たすこと

2. 試験方法

- 1) 筆記試験
- 2) 実技試験および動画試験

3. 試験期日・会場

2023年10月22日(日)予定
東京工科大学蒲田キャンパス予定

4. 受付期間

1次受付：2023年6月1日(木)～6月12日(月)
願書提出：2022年6月20日(火)～7月3日(月)消印有効

5. 個人情報の保護について

申請された内容は試験委員会において管理し目的外には使用しない。ただし、合格者の勤務先都道府県名、氏名は本人に確認の上、公表する。

*「1. 受験資格 2)」について現在、医療資格の拡大を計画しています。決定次第ホームページに掲載いたします。

詳細は日本臨床検査同学院ホームページをご確認ください。